



～生徒と保護者と教師で奏でる 調和のとれた交響曲～

今治明德中学校 <http://www.imabari-meichu.ed.jp/>

〒794-0081 今治市阿方甲 287 番地 Tel.0898-25-3787



卒業おめでとう！！

これから世界に社会に飛び立っていく君たちへ

校長 濱元 一馬

今年度、今治明德学園は創立百十周年を迎えました。君たち一人ひとりにも生まれてから現在までの15年間に歴史があるように、今治明德学園にも長い歴史があります。過去に卒業していった先輩たちも今治明德学園という大木に一本ずつ年輪を刻んでいったのです。その中で、君たちも3年間を通して様々なことにチャレンジしてきました。

この記念すべき節目の年に卒業を迎えた君たちに伝えたいことがあります。

君たちは福島智（さとし）さんを知っていますか。福島さんは3歳で右目を、9歳で左目を失明。18歳で失聴し、全盲ろうとなりました。その後、盲ろう者として初の大学進学をします。大学卒業後、金沢大学助教授などを経て、現在、東京大学教授をされています。盲ろう者として常勤の大学教員になったのは世界初です。福島さんが書かれた本に『ぼくの命は言葉とともにある』という著書がありますので、紹介します。

福島さんは9歳の時に、両目が見えなくなっていました。しかし、困難にもめげず、「視力を失っても音の世界がある。耳を使って外界とつながることが出来る。」と切り替えて考えて、毎日、過ごしたそうです。そして、実際、音楽やスポーツ、落語などに夢中になりました。

しかし、18歳になるころ、今度は、ほとんど耳が聞こえなくなりました。その時は「光」と「音」を失った福島さんはいきなり自分が地球上から引きはがされ、まるで地球の夜の側の、真つ暗な宇宙空間に連れて行かれたように感じたそうです。そこは、何も見えず、何も聞こえない、いつまでも続く静かな夜の世界。それは言葉で表現できないような孤独と絶望の世界でした。この状況の中で福島さんは、たさんのことを考え、学び、成長していききました。

「ミューニケーション」こそが人間の魂を支える

目が見えず、耳が聞こえなくなった人の多くは、絶望して、一度ならず自殺を考えるケースが少なくありません。でも、福島さんはずっと生きる意味を探し続けていました。「どうして自分はこんな苦悩を経験しなければならぬのか。」と何度も自問しました。その結果、「理由はわからないけれど、この苦悩には何か意味があるんだ。」これは自分の将来を光らせるために必要なものなんだ。」と考えることにしよう、と決めたそうです。

彼がもつとつらかったのは、見えない・聞こえないということとそれ自体よりも、周囲の他者とのコミュニケーション（会話）ができなくなってしまうことです。皮は声で話すことまでできました。しかし、

をしようという意欲さえもなくなっていました。福島さんはこのような状況の時、指文字という方法に巡り合い、真つ暗の宇宙空間から救われたのです。すなわち、福島さんが幽閉された「暗黒の真空」から解放してくれたのが「（指文字での）言葉」であり、彼の魂に命を吹き込んでくれたものも「（指文字での）言葉」でした。

人間には空気や水や食べ物と同じように言葉（コミュニケーション）が生きる上で不可欠なものなのです。人間は他者とのやり取りの中で自分を感じて、自分を確立していくのです。他人とのやり取りの中で中心的に使われるのが「言葉」なのです。人はたった一言で励まされたり、落ち込んだりします。

時には人生を変えるような言葉に出会い、やる気が出て様々なことに挑戦することができたこともあるでしょう。時には、友人の何気ない一言に落ち込み、何日もふさぎ込むことがあったかもしれません。それほど、言葉には大きな力があります。その大切さに君たちは気づいてほしい。そして、君たちの言葉で家族や友人、周囲の人達を元気づける人になつてほしい。そうすれば、君たちも周りの人達に元気づけられるようになります。

そうです。人は一人では生きていけないのだから。

どんな困難な状況になっても、あきらめない

昨年日本では熊本地震などの大きい災害が発生しました。そして、被災した人は家族や家屋を失うこともあり、今まで積み上げてきたことがすべて無くなったり、一番大切なものをなくしたり・・・。でも、そうした悲しみを乗り越えて、被災者は前を向いて頑張っています。日本では過去にも大変な災害に会いながらもくじけず、みんな歯を食いしばりながら乗り越えてきました。

この精神は卒業生の君たちも受け継いでほしい。そう願っています。

平成二十八年年度卒業生の君たちは、卒業後は遅かれ早かれ、社会という荒波の中に出ていくことになる。これからは、自分で判断して、行動しなければならぬ。そして自分で責任をとらなければならぬ。要するに本当の「自立」をしなければならぬ。

これからこれまでよりもつと苦しいこともあるかもしれない。つらいこともあるかもしれない。でも、どんな状況でも君たちには生きる意味があるのです。一つひとつの言葉を大切に、どんなことがあってもあきらめずに前を向き、前進していただく。

卒業生が自分の置かれた場所で、常に精一杯努力し、みんなに信頼される人間になつてくれるよう祈っています。

先生たちからのメッセージ！！

○卒業おめでとうございます。今治明德中学校で培った力を次のステージで存分に発揮してください。期待しています。

副校長 高橋 啓二

○良き友に出会い、良き師に出会い、良き書に出会え。

卒業おめでとう！！ 教頭 野住 幹生(社会)

○孤独と悩みと不安に出会った。でも明日には笑顔でそれを迎えよう。いつまでも輝いて生きて行って下さい。

事務長 白石 俊一

○当たり前のことを当たり前に行うことの難しさを実感しつつ、面倒くさがらずに様々なことに取り組めば、人生において良いことがきっとありますから！ 主任 片桐 一(英語)

○「月やあらぬ春や昔の春ならぬわが身ひとつはもとの身にして」 出会いと別れの春を何度も思い返します。出会って来て、ありがとう。 1組担任 前田 育子(国語)

○卒業おめでとうございます。これからの人生、満点をとるのは難しいけど、MAXは出せると思います。どうせやるなら一“笑”懸命に。 2組担任 守谷 裕介(数学)

○ご卒業おめでとうございます。君達と過ごした3年間、とても幸せでした。ありがとう！ 3組担任 河村 篤仁(技術・理科)

○卒業おめでとうございます。みんなの笑顔、忘れません。みんなの一生懸命な姿、忘れません。ありがとう。

副担任 日野 恭兵(英語)

○「克己心」。いろいろな困難などがあつた時、自分に負けず、歯を食いしばって頑張れる。そんな強い人間に成長してください。 渡部 克人(社会)

○卒業おめでとうございます。

“Where there is a will, there is a way.”

自分の可能性を信じて進んでください。

村上 寿里(英語)

○先手必勝！！これから何もかもが新しい生活になっていきます。まずは自分から行動に移してみてください。きっと良い道が開けます。 高橋 翔馬(数学)

○『艱難汝を玉にす』

多くの苦労を経験することによって、人間は立派になる。

平野 賀一(保健体育)

○卒業おめでとうございます。自分が楽しいと思える人生を送ってください。応援しています。 三好 亮太(社会)

○学校行事、イベント等の盛り上がりは、皆さんの学年がピカイチでした！学年だけでなく、学校全体を明るくした皆さんは素敵ですね。 越智 文昭(数学)

○今日を楽しんで、今をしっかりと生きてください。そのために努力しましょう！ 近藤 紋生(理科)

○ピアノの回りに集まる皆の笑顔は他の先生が知らない先生だけの宝物です。あの笑顔で今日を越えて明日を迎えてね。
卒業おめでとう。 **安部 雅史(音楽)**

○あなたは今、笑っていますか？笑顔は周りの人も笑顔にします。笑顔は心を穏やかにします。これからの人生笑顔で溢れますように。
久保 千秋(養護)

○御卒業おめでとうございます。みんなの笑顔や明るい挨拶に会えないと思うと寂しくなります。体に気をつけて頑張ってください。
岸田 聖子(国語)

○見えるものは何ですか。聞こえるものは何ですか。匂うものは何ですか。感じるものは何ですか。五感を働かせて自分を育ててください。
山本 瑞保(国語)

○笑顔でのあいさつとハイタッチで、いつも元気をもらっていました。ありがとう！！これからも、体に気をつけて頑張ってください。
藤田 和之(理科)

○ご卒業、おめでとうございます。今の自分の努力が未来の自分を作ることを忘れず、出会いの奇跡に感謝し、大きく羽ばたいて下さい。
末廣 千秋(英語)

○ご卒業おめでとうございます。高校では、心新たに自分の可能性を信じてそれぞれの道で頑張ってください。
八和田 輝文(美術)

○自分の人生はあなた自身が決めるもの。迷ったらとりあえず一歩前進すること。あなたのなりたい自分に向かって。卒業おめでとう。
白川 佳代(保健体育)

○ご卒業おめでとうございます。皆さんの未来は明るく、輝かしい日々であることを心よりお祈りいたします。
伊藤 敏乃(3年次家庭)

○“変えられないものを受け入れる心の静けさと、変えられるものを変える勇気を与え給え” 卒業生の皆さんに、ニーバーの言葉を贈ります。
白石 康子(教育カウンセラー)

○ご卒業おめでとうございます。みんなの可能性は無限です。未来はあなたの手の中に！いつまでも応援しています。
井上 友之(1年次副担任・国語)

○卒業おめでとうございます。明德中学校で経験したことを基に、高校でのさらなる飛躍を願っています。
八塚 加代子(1・2年次家庭)

○ご卒業おめでとうございます。自分らしさを忘れずに、夢に向かって頑張ってください。
寺田 ゆさ(事務)

○卒業おめでとうございます。あたらしいスタートに向かって、むねをはって進んで下さい。
八木 明美(事務)

○ご卒業おめでとうございます。自ら考え、自ら行動し、自らの意志を貫いて、悔いのない高校生活を送ってください。
長井 裕紀(事務)

○卒業おめでとうございます。これからの出会いを大切に!!
渡部 勝美(事務)

○卒業おめでとうございます。楽しかった事、勉強が大変だった事、色々な思い出を胸に高校でも素晴らしい学校生活を送ってください。
窪田泰秀(通学バス担当)



 入賞・受賞・合格おめでとう(卒業生関係)

バスケットボール部

第 12 回上島中学校親善体育大会 準優勝

第 68 回今治・越智中学校総合体育大会

テニス

団体 男子 優勝 白石治都・八塚偉生・馬越悠太・小堀和馬・安見享祐・大澤早市

女子 優勝 藤岡智子・安藤咲希

シングルス 男子 3 位 白石治都

ダブルス 男子 2 位 馬越悠太・山田祥明

3 位 白石治都・八塚偉生

女子 2 位 藤岡智子・安藤咲希

柔道

男子個人 73kg 級 1 位 稲田慧

第 68 回愛媛県中学校総合体育大会

テニス

団体 男子 準優勝 白石治都・八塚偉生・馬越悠太・小堀和馬・安見享祐・大澤早市

四国大会出場！

柔道

男子個人 73kg 級 4 位 稲田慧 四国大会出場！

愛媛スポーツ・レクリエーション祭り 2016

柔道

男子個人 73kg 級 3 位 稲田慧

第 30 回今治シティマラソン大会

5km 中学 3 年生女子の部 1 位 岡川ひかり

合唱部

第 83 回 NHK 全国学校音楽コンクール 金賞

東予地区コンクール 銅賞

愛媛県コンクール 銅賞

第 69 回全日本合唱コンクール 銅賞

愛媛県大会

実用英語技能検定 2 級合格

第 1 回 大成未羽・居倉亘穂

第 2 回 村上友梨・秋山泰良・糸田一馬・村上聖弥

森田真帆

第 3 回 岡川ひかり

日本漢字能力検定 2 級合格

第 1 回 村上友梨

第 2 回 村上明優・糸田一馬・村上聖弥

第 36 回全国中学生人権作文コンテスト愛媛県大会

優秀賞 南海放送賞 本宮一輝

「小さな親切」運動愛媛県本部結成 35 周年記念作文コンクール

優秀賞 藤田桜子

第 33 回今治市越智郡小中学生書道展

佳作 村上友梨

高円宮第 68 回全日本中学校英語弁論大会愛媛県大会

1 位 居倉亘穂 全国大会出場！